

テーマは「野菜の生産量」

生産量全国 5 位以内に 13 品目

東北各県の令和 2 年産野菜生産量（収穫量）を品目別にみると、調査対象 41 品目のうち、東北のいずれかの県が全国 5 位以内の品目は、13 品目となっています。

特に青森県はごぼう、にんにくの全国 1 位を含む 7 品目、岩手県は 2 品目、山形県、福島県は 3 品目が該当しています（表 1）。

これら 13 品目の上位生産道府県とその構成割合をみると、根菜類では青森県がだいこん、かぶ、にんじんで上位に位置するほ

図 1 東北の県が全国 5 位以内の品目の生産量
及び当該品目の上位道府県（令和 2 年産）

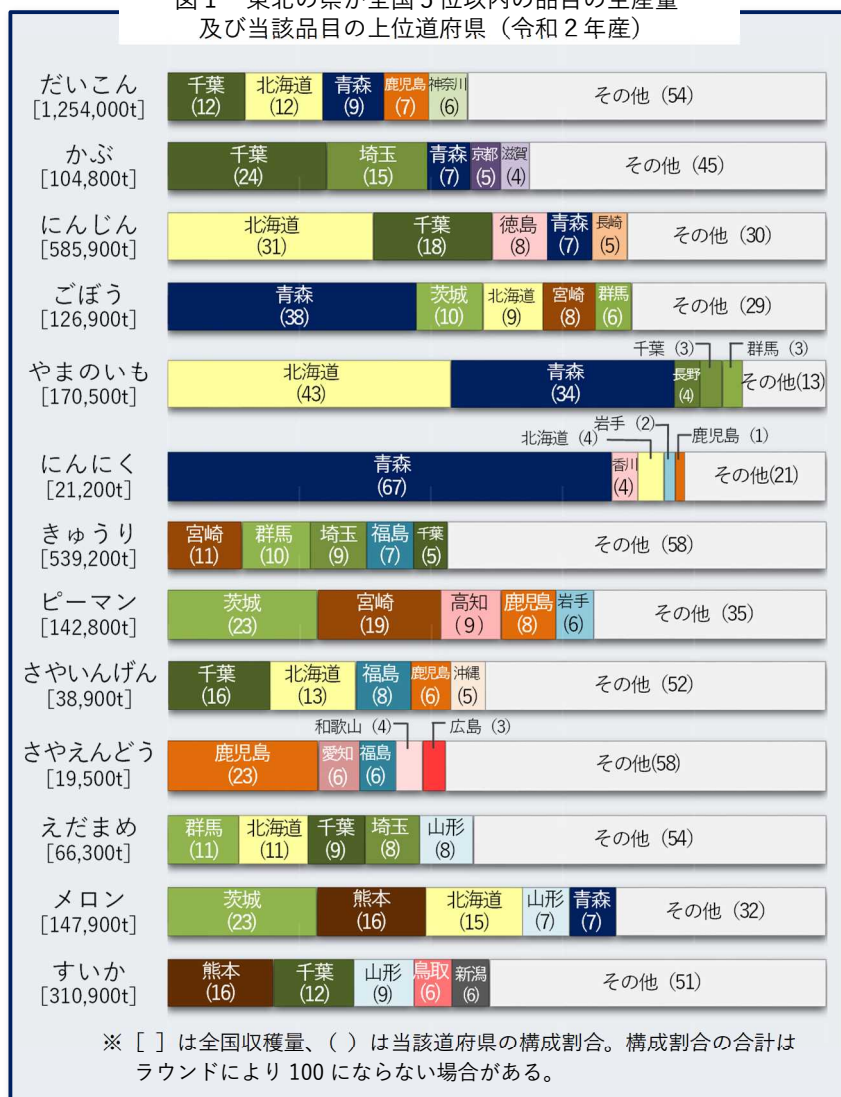


表 1 東北の県が全国 5 位以内となっている品目と全国順位（令和 2 年産、収穫量）

	根菜類				葉茎菜類		果菜類					果実の野菜	
	だい こん	かぶ	にん じん	ごぼう	やまの いも	にん にく	きゅ うり	ピー マン	さやい んげん	さやえ んどう	えだ まめ	メロン	すいか
青森	3	3	4	1	2	1	25	8	11	24	16	5	14
岩手	11	...	20	...	6	4	13	5	22	15	18
宮城	28	14	...	8	23	10
秋田	20	10	7	20	29	18	11	6	9	11
山形	21	7	15	19	16	...	5	4	3
福島	16	16	23	6	4	10	3	3	17

※ 「…」は主産県調査のため、調査対象外



Vol.5 [令和 3 年 12 月]

「まふナビ東北」では、農林水産省が実施している統計調査結果から、「東北地域」にクローズアップした情報をお届けします。

[発行]

農林水産省 東北農政局統計部

か、ごぼう、やまのいも、にんにくは大きなシェアを占めています。

果菜類のきゅうり、ピーマン、さやいんげん、さやえんどう、えだまめでは岩手県、福島県、山形県が、果実の野菜のメロン、すいかでは、青森県、山形県が 6～9 % のシェアを占めています（図 1）。

■全国調査年と主産県調査年

作物の収穫量等を把握する「作物統計調査（野菜）」では、41 品目を対象に、全ての都道府県を対象とする「全国調査」（作付面積は 6 年周期、収穫量等は 3 年周期）と全国の作付面積のおおむね 80 % を占めるまでの上位都道府県等を対象とする「主産県調査」を実施しており、令和 2 年産は主産県調査です。

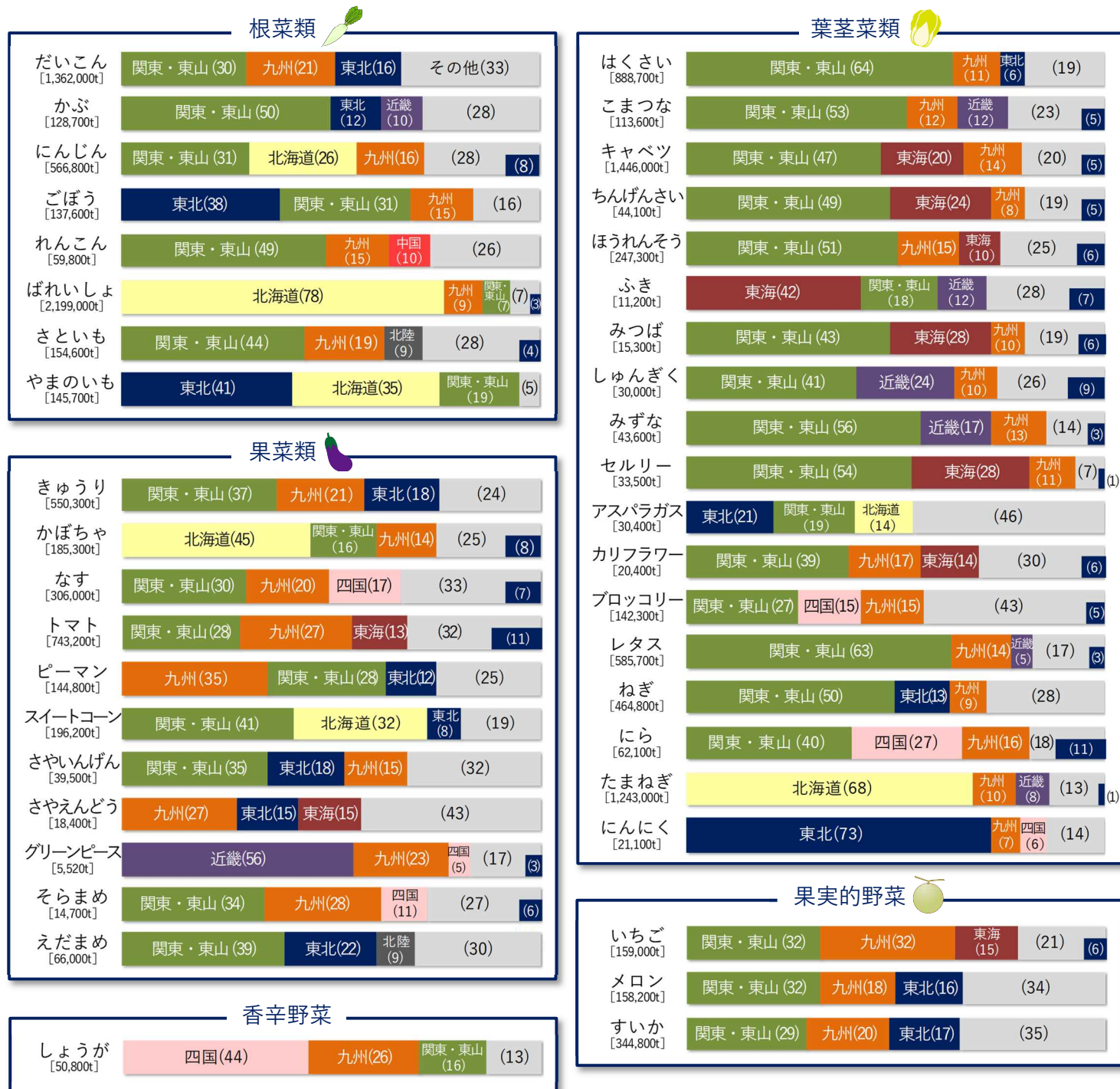
用語解説

注：今回ご紹介した作物統計調査（令和 2 年産・野菜）のデータは概数値であり、確定した詳細な数値は農林水産省ホームページの作況調査（野菜）からご覧いただけます。

農業地域別にみた野菜の生産 —41 品目の生産量と農業地域別構成割合—

図2は、直近の全国調査結果（平成28年産）における調査対象41品目の上位3農業地域を表したグラフです。東北は、ごぼう、やまのいも、にんにくで大きなシェアを占めるほか、1割を下回る品目が多数あることや、関東・東山に上位の品目が多いことなど、地域別の生産状況を把握できます。

図2 品目別野菜の収穫量と農業地域別構成割合（全国調査 [平成28年産]）



※ [] は全国収穫量、() は当該農業地域の構成割合。構成割合の合計はラウンドにより 100 にならない場合がある。
東北が上位3農業地域以外の品目は、その他の内訳として表示した。
東北のれんこんは秘匿措置による「x」表示、しょうがは0%である。

農業地域

全国を10に区分した地域で、「東北農業地域」は青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島6県、「関東・東山農業地域」は茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野の9都県に区分しています。
詳しくは、「作物統計作況調査（野菜）」の用語解説をご覧ください。

用語解説

-お問合せ- 農林水産省東北農政局統計部統計企画課 電話：022-745-9378

野菜の作付面積、収穫量、累年データ、用語解説など、「作物統計作況調査（野菜）」の詳しい情報はこちらからご覧いただけます。

農林水産省ホームページ https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_yasai/

